

G空間EXPO2022

「Geoアクティビティコンテスト」

募集要項

2022年4月22日

Geoアクティビティコンテスト事務局

1. 趣旨

2022年12月に開催予定の「G空間EXPO2022」において、「Geoアクティビティコンテスト」を開催します。

「Geoアクティビティコンテスト」は、地理空間情報の利活用に関する先進的な取組、これまでサービス化・製品化されていない新しいアイデア、技術、ユニークな活用事例等について、展示等を行い、来場者やほかの参加者との交流を通じて、優良事例の育成や普及、新しいサービスの創出など地理空間情報の活用促進を目的としたイベントです。

2022年度も、会場及びWebでの併用開催といたします。詳細については本要項をご覧ください。

つきましては、本イベントの参加作品を募集いたします。地方公共団体、教育・研究機関、学生（高等学校生、高等専門学校生、大学生、大学院生 など）、民間企業、NPO法人等、多くのご応募をお待ちしております。

2. Geoアクティビティコンテストの実施概要

名 称： G空間EXPO2022 Geoアクティビティコンテスト

日時・場所： <<会場>>

2022年12月6日（火）～7日（水）（両日とも10時～17時を予定）

東京都立産業貿易センター浜松町館

（東京都港区海岸1-7-1）

<<Web>>

会場開催期間を含む1か月程度

Geoアクティビティコンテスト Webサイト

（G空間EXPO公式サイト内：<https://www.g-expo.jp/>）

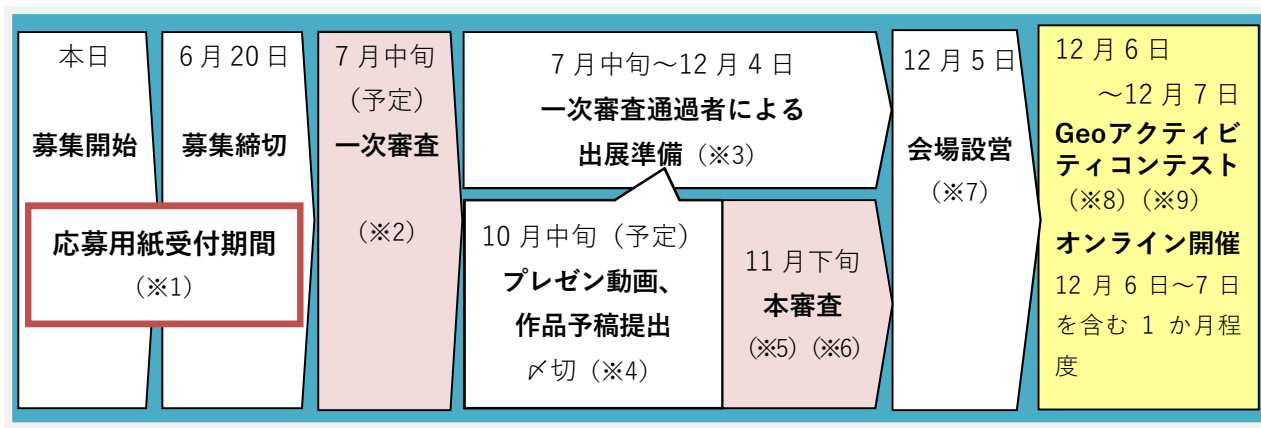
主 催： 国土交通省 国土地理院

事務局： Geoアクティビティコンテスト事務局

（国土交通省 国土地理院 企画部 地理空間情報企画室）

内 容： 一次審査を通過された方（団体、個人）に、プレゼン動画、作品予稿及び展示物の作成を行っていただきます（詳細は本要項7.を参照）。審査委員会において本審査を行い、優秀な作品については表彰を行います。

3. 作品の募集から出展準備、展示までの流れ



- ※1：展示やプレゼン動画の内容等を記載した応募用紙を事務局まで提出していただきます。
- ※2：選考委員会において、応募用紙を基に、一次審査を行います。一次審査の結果は、事務局から全ての応募者にお知らせいたします。
- ※3：一次審査を通過された方には、本審査及びイベント開催に向けて、プレゼン動画、予稿及び展示物の準備をしていただきます。
- ※4：プレゼン動画及び予稿は10月中旬（予定）までに事務局に提出していただきます。
- ※5：以下をもとに、審査委員会において本審査を行います。
- ・プレゼン動画
 - ・出展作品の予稿
- 審査の際に審査委員から出た質問等について、応募者の方にお問い合わせする場合がございますので、ご回答をお願いします。
- ※6：審査結果を踏まえ、優秀な作品を表彰します。審査結果は、会場で発表するとともに、GeoアクティビティコンテストWebサイトで公表します。
- ※7：展示物はイベント前日（12月5日（月））又は当日（12月6日（火））の開場までにご自身で設置していただくか、後日事務局からご連絡する方法で搬入していただきます。
- ※8：イベント期間中は、会場で作品の展示及び表彰式を行う予定です。応募者ご自身が来場された場合は、展示ブースにおいて来場者に対し作品の説明等を行ってください。
- ※9：新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況によっては、変更になる場合があります。

4. 募集対象、応募条件等について

- (1) 団体、個人等を問わず、どなたでも応募することができます（ただし、G空間EXPO主催者関係団体は応募をご遠慮ください。）。地理空間情報に関する知識・経験等は問いません。なお、応募書類及びプレゼンは、日本語でお願いします。

例えば、次のような方々もご応募いただけます。

- ・ 防災情報の発信や防災教育に地図情報を活用している地方公共団体の方
- ・ 地理院地図を地理教育に活用している教育関係の方
- ・ 地図と衛星測位を組み合わせた研究成果を一般にわかりやすく紹介したい大学や研究機関の方
- ・ 地図や位置情報を活用した活動を行っている高校・大学、地域グループ、NPO法人の方

- モバイル端末を利用した地理空間情報に関する商用APIサービスを構築したベンチャー企業の方
 - 防災に関するスマホアプリを作成している大学や企業の方
- (2) 応募は1応募者につき原則1点とします。
- (3) 応募作品は、地理空間情報を活用した取組、アプリケーション、システム、機器、端末、サービス、技術、地図成果、研究成果、活用事例、アイデア等を対象とします。

(作品の例)

- モバイル端末の測位機能を利用したユニークなアプリ
- 測位機能とGISを組み合わせたウェアラブル機器
- 国土地理院が提供する地理院タイル等の国土地理院のデータを活用し、独自に開発され、一般に提供されている又は予定であるGISソフトウェアやGISコンテンツ
- 3次元地図や立体地形模型など最新の地図表現成果
- 誰でも簡単に使え、業務効率化を図ることができる測量機器や位置情報端末
- 斬新な表示機能、コンテンツを備えたウェブ地図サービス
- 基盤地図情報、数値地図（国土基本情報）、古地図・旧版地図を活用した、地図成果や研究成果
- 誰でも簡単に地理空間情報を扱うことができるような教材・教育方法・マニュアル
- 地方公共団体が持つ防災情報などをわかりやすく提供する取組
- 地理空間情報の普及の取組や、地理教育に資する取組
- 地域のナビゲーションするための看板に工夫をしているなど、地域の活性化や行政の効率化を促進する取組など

(例えば、以下のような目的でもご応募いただけます。)

- 地方公共団体で行っている取組を広く紹介したい
- 新たな技術や製品を開発したのでG空間EXPOの場でその技術をいろいろな人にPRしたい
- 研究内容を知ってもらって、他の取組とコラボさせたい
- 位置情報を〇〇に活用したイベントを実施したら盛り上がったので、もっと皆さんにも体感して頂きたい
- 地域で始めた新しい取組について、さらに輪を広げていきたい
- 学校の授業やクラブ活動の成果を発表する場がほしい

など

5. 応募方法

締切日までに応募用紙（Microsoft Word形式）に必要事項をA4サイズ4ページ以内にま

とめてご記入の上、電子メール又は郵送により送付してください。

なお、事務局で受信できるメールサイズは5MBまでとなっております。応募書類が5MBを超える場合は送付方法について事務局にご相談ください。

また、一次審査の際の参考にしますので、展示のイメージ図・写真、ソフトウェア等の画面コピー等があれば、併せてお送りください。なお、これらの参考となる資料については、様式は自由としますが、選考の関係上、A4サイズ4ページ以内でお願いいたします。

※提出された応募書類は返却いたしません。コピー等の控えをお願いします。

【送付先】

郵送：〒305-0811

茨城県つくば市北郷1番

国土交通省 国土地理院 企画部 地理空間情報企画室

Geoアクティビティコンテスト事務局 宛

Email：gsi-g-kukan8=gxb.mlit.go.jp (=を@に変えてください)

【募集期間】

本日 ～ 6月20日(月) 17時(必着) ※応募用紙受付締切

6. 一次審査

応募者の中から、プレゼン動画、予稿及び展示物を作成していただく方を、産学官の有識者による選考委員会において選考します。選考にあたっては、以下の観点を基本として審議する予定です。また、事務局から応募書類の内容についてお伺いする場合がありますので、ご回答をお願いします。

- ① 本イベントの趣旨に適しているか
- ② 既に広く知られているアイデア・利活用方法等や、これまでのGeoアクティビティコンテストで発表された内容と同一、又は非常に類似していないか
- ③ 展示が現実的な計画となっているか。わかりやすい展示となるような工夫がされているか
- ④ 新たなサービス・産業の創出や、既存サービス・製品の高度化・発展が期待できるか
- ⑤ くらし・防災・地域社会・地理教育への貢献が期待できるか
- ⑥ 以下のような例に該当すると判断される場合には、選考の対象外とさせていただくことがございますので予めご了承ください。

- ・自社で研究・開発した成果でない作品を、代理販売店が自らの販売促進の目的により応募したもの
- ・公序良俗に反するもの
- ・ユーザーの意図しない動作を行う悪意のあるもの
- ・その他、人権を侵害し、或いは正当な商取引を阻害するもの

7. 本審査及び展示に向けた準備

- (1) 一次審査を通過された方は、プレゼン動画、予稿、展示物の作成をお願いします。
- (2) 作成いただく展示物の内、1点は必ず展示作品概要のポスター（A1・縦）としてください。ポスターの印刷は事務局で行うことも可能です。
- (3) プレゼン動画及び予稿を会期前に提出いただき、それらをもとに審査を行います。
会場での審査は行いません。
- (4) 以下に示す条件で、プレゼン動画を作成してください。動画の提出〆切は10月中旬を予定しています。

【動画の条件】

- ・ファイル形式は.mp4としてください。
 - ・解像度は480p以上1080p以下としてください。
 - ・プレゼン動画の時間は8分程度で上限は10分としてください。
 - ・動画の音声にノイズ等が入らないように注意してください。
 - ・プレゼン動画は、従来の会場での発表に代わるものですので、「発表の様子を撮影したもの」、「パワーポイントのアニメーションに発表音声を入れたもの」のいずれかで作成してください。動画の編集技術は審査対象にはいたしません。
 - ・発表は日本語で行ってください。
- (5) プレゼン動画は、イベント当日に会場で上映するほか、GeoアクティビティコンテストWebサイトにも掲載します。

8. 本審査

- (1) 出展作品のプレゼン動画及び要旨について、産学官の有識者による審査委員会において審査を行い、優秀な作品を選考します。
- (2) 審査の際に審査委員から出た質問等について、応募者の方にお問い合わせする場合がございますので、ご回答をお願いします。

9. 発表・展示

- (1) 一次審査を通過された方は発表と展示をお願いします。
- (2) 発表は、イベント当日（12月6日（火）又は7日（水））にメインステージにおいて、提出いただいたプレゼン動画の上映を行います。上映の代わりに、口頭発表を希望される場合は、応募用紙にてお知らせください。
- (3) 口頭発表時にはメインステージに登壇し、聴講者からの質問にお応えいただきます。
- (4) 展示は、イベント前日（12月5日（月））、又はイベント当日（12月6日（火））の朝に、ご自身にて設置していただきます。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況を勘案し、来場いただかなくても構いません。来場されない場合、展示は事務局で行い

ますが、展示物の破損等に関しての一切の責任は負いかねます。

- (5) 展示物の搬入方法については後日事務局から連絡いたします。
- (6) 展示物のプレゼン動画及び作品予稿をWebサイトに掲載する予定です。掲載を希望されない場合は応募用紙にてお知らせください。
- (7) 展示物は最終日（12月7日（水））の展示終了後に撤収をお願いします。来場されていない場合は、事務局にて撤収します。展示物の返送の希望の有無は、応募用紙にてお知らせください。

10. 表彰

審査委員会による審査により、優秀な作品を表彰します。以下の賞の授与を予定しています。

- **最優秀賞**
最も優れた作品
- **電子国土賞**
電子国土基本図等の国土地理院が整備、提供する地理空間情報を利用する事例として優れた作品
- **測量新技術賞**
測量に関する先端技術により地理空間情報の利活用に貢献しうる事例として優れた作品
- **地域貢献賞**
地域住民の利便性向上が考えられた事例として優れた作品
- **防災減災賞**
防災・減災に資する効果的な取組やアイデアなどの活用事例として優れた作品
- **地理教育賞**
地理教育に資する効果的な取組やアイデアなどの活用事例として優れた作品

※ 賞の名称は変更になる場合があります。

※ 表彰式は、12月6日（火）又は7日（水）に会場にて行います。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況等により表彰式を中止する場合があります。

11. その他

- (1) 参加費（出展料）は無料です。
 - 予め事務局において展示スペースを割り当て、以下のとおり設営させていただく予定です（詳細につきましては、一次審査後にお知らせいたします）。
 - ・ 展示スペース（2 m×2 m）へのカーペット敷設
 - ・ A 1サイズ程度のコルクボード（2枚）、イーゼル（2脚）の設置
 - ・ 机（2基）、椅子（2脚まで）の設置
 - ・ 応募者名及び展示物等の名称を記載したパネル及びパネルスタンドの設置

- ・ 電源及び通信回線（無線LANを予定しています）の設置
 - ・ 来場される場合、往復の交通費及び宿泊費（3泊分まで）を1名のみ国土地理院で負担します。参加者に高等学校生等（高等専門学校生その他を含む。年度年齢が18歳以下の者に限る。）が含まれる場合は、2名分（学生1名+引率者1名）まで負担します。
 - ・ 会場まで片道、概ね60km未満の参加者には、宿泊費を負担しません。その場合は3往復分まで交通費を負担します。
 - ・ 遠方からの参加者（原則、北海道、四国、九州、鳥取県、島根県及び沖縄県）については航空便の使用を基に交通費を計算します。
 - ・ 支給にあたっては国家公務員等の旅費規程等に準じます。
 - ・ 展示物の運搬費用、展示スペース内に展示物を設置する費用は、ご自身の負担となります。
- (2) 一次審査を通過された皆様には、イベントのPRやWebページ等での公表、会期中の配布資料を作成するため、展示内容に関する資料等の作成・提供等をお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。
- (3) 展示会場における展示スペースの配置につきましては、応募内容を踏まえ、事務局において分類させていただきます。
- (4) イベント期間中の展示等は、撮影（写真・動画を含む。）し、Webページ等で公開する予定です。
- (5) 本イベントの実施効果の把握と、今後の施策への反映やイベントの実施の検討のため、イベント終了後、事務局より応募者へのアンケートを実施する予定ですので、ご協力をお願いします。
- (6) 本イベントで発表された内容について、今後国土地理院が実施する各種イベントや会議等での紹介や、国土地理院「地図と測量の科学館」（茨城県つくば市）等において普及啓発に使用させていただくことがあります。
- (7) 応募の際に記載された個人情報については、本イベントの用途以外には使用しません。
- (8) 実施内容等については、「G空間EXPO2022」公式Webサイト（<https://www.g-expo.jp/>）等でも、随時配信する予定です。こちらもぜひご参照ください。
- (9) 本イベントについてご不明な点は下記までお問い合わせください。

【本件に関する問い合わせ先】

国土交通省 国土地理院 企画部 地理空間情報企画室

Geoアクティビティコンテスト事務局

電 話：029-864-6257

Email：gsi-g-kukan8=gxb.mlit.go.jp（=を@に変えてください）